

「戦争する国」への入り口

秘密保護法案

学習会

15日に召集された臨時国会で安倍内閣が成立を狙う国家安全保障会議（日本版NSC）設置法案と一体の秘密保護法案。

同法案はアメリカからの情報の共有と保護が出発点であり、集団的自衛権の行使容認など憲法9条を壊し、日本がアメリカと一緒に戦争する国をつくるもの、憲法が保障する基本的人権をじゅうりんし、国民の目・耳・口をふさぐものです。日弁連や日本ペンクラブ、日本新聞協会なども反対や懸念の声を上げています。

「絶対許さない」という立場で大運動を起こし、法案提出をやめさせ、成立を阻止するたたかいが急務です。

でも、秘密保護法案って何？という人も…。
そこで学習会を計画しました。

どなたでも…ふるって参加ください。

講師 **竹内哲郎** 日本共産党茨城県副委員長

とき **10月23日（水）**

午後2時～4時

ところ **井野団地集会所（大会議室）**

主催 **日本共産党取手市委員会**

◆日本共産党の見解を紹介します。

<http://toride.jcpweb.net>
メール jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

◆ご意見、ご要望をお寄せください。

明るい取手

2013年10月17日（日）

発行 **日本共産党取手市委員会**
取手市井野3-19-6 TEL.72-7816